

1

安全中期計画（2009～2011）概要

「鉄道の安全・安定」、「社員等の安全」について、平成21年度から3年を期間とする安全中期計画を策定し、目標達成のための課題と解決の方向性である「5本の柱」を定めました。この計画を基として、重点実施項目を各年度の安全基本方針として定め、具体的な施策に取り組むことで目標達成を目指すとともに、平成23年春に迫った「九州新幹線鹿児島ルート全線開業」、「新博多駅ビル開業」を無事故で完遂させ、新しい時代にふさわしい確固たる「安全風土」の基盤を構築します。

目 標

鉄 道 の 安 全	お客さまの死傷事故の撲滅
鉄 道 の 安 定	鉄道運転事故発生率の低減
	部内原因による大きな輸送障害の削減
	社員の取扱い誤りの削減
社 員 等 の 安 全	社員等の死亡災害の撲滅
	社員等の労働災害の削減

目標達成のための5本の柱

●安全マネジメントの強化

- ①安全マネジメントサイクルの円滑化
- ②職場表彰制度を活用した社員の安全の取り組みへの意欲向上
- ③規程・要領等の改正、整備
- ④グループ安全管理体制の確立

●安全を支える人材の育成

- ①安全創造運動の推進
- ②技術継承の強化
- ③新たな安全教育の実施

●安全・安定輸送を確保する取り組みの強化

- ①鉄道運転事故の削減
- ②インシデントの撲滅
- ③社員の取扱い誤りの削減
- ④車両・設備の故障の削減
- ⑤その他列車遅延の要因となるものへの対応
- ⑥防災への取り組み
- ⑦大きな輸送障害への対応の強化

●労働災害の芽を摘む先取りの安全活動の推進

- ①労働安全に配慮した業務の推進
- ②労働災害に関する知識・技術の継承
- ③労働災害防止に向けた安全創造運動の積極的推進
- ④「九州新幹線全線開業」「新博多駅ビル」の無災害完遂

●危機管理体制の整備

- ①防災業務計画に基づく地震・津波対応策の整備
- ②テロ対策の充実
- ③新幹線全線開通に向けた体制の整備